

明保通信 6月号

西東京市立明保中学校

校訓 考える学校

教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

日々成長

一日一善



最高の笑顔をありがとう！

西東京市立明保中学校

校長 澤井 稔

保護者・地域の皆様、先日の運動会では、大変ご多用の中ご来校いただき、誠にありがとうございました。生徒たちの様子をご覧いただき、いかがだったでしょうか。本番までの約3週間、生徒たちの活動の様子を見てきましたが、改めて「行事が生徒を成長させる。」と認識しました。5月31日の予行の最後に、生徒へ次の課題を出しました。全学年には「バトンパスの受け渡しをもっとスムーズに行ってほしい。」1年生には「先導さんが歩きやすいかだをつくるにはどうすればよいか？」2年生には「縄はまっすぐではない。跳ぶ人たちはどのように並べばよいのか？」と伝えました。そして、3年生には「課題はたくさんあるが、残りの期間でしっかり修正をしてほしい。義務教育最後の運動会。多くの仲間とともに活動できるのも最後です。本番は一人一人が笑顔で終わることができる運動会にしてほしい。」と伝えました。予行の各学年の仕上がりは、学年練習の時とは数段上達していました。けれども、この結果に満足せず、学級で話し合いをしてさらに完成度の高い演技を求めました。特に、3年生は下級生の目標であり、憧れです。3年生の躍動する姿を追いかけながら、下級生は成長します。私は3年生の変化に期待をしていました。

6月7日の本番、その期待にしっかりと応えてくれた3年生。そして、成長した1、2年生の姿に、今後の活動がさらに楽しみになりました。本番に至るまで、生徒たちは様々な問題を乗り越え運動会を成功させることができました。ご家庭でもお子様の様子から感じたことがあるかと存じます。右にあるQRコードからご意見・ご感想等をお寄せください。よろしく願いいたします。(すでに多くの皆様からご感想をいただいております。ありがとうございます。)



今年度も実施します！ 地域の皆様とともに子どもたちの成長を支えます。

「放課後スタイルーム」

<目的>・放課後を活用し生徒が自律的に学習を進める場を提供する。

・将来的に明保中生徒と卒業生のための「居場所」及び「無料塾」を目指す。

<実施日> 定期考査前の部活動停止期間中の数日間

<実施時間> 15:30~17:00 ※詳細については、別紙案内をご確認ください。

<実施場所> 2階ICT教室

<実施方法>・学校から承認を得たボランティアが世話人会を作り、開催準備や会場管理を行います。

・利用したい生徒は、放課後ICT教室に行き、受付用紙に記入して自習を始めます。

・世話人が学習指導をすることはありません。生徒同士で教え合うことは認めます。

・必要に応じて学校と世話人会で連絡を取り合い、安全な実施に努めます。

「地域学校協働活動」

今年度の活動方針は、1 生徒の主体的な参画 2 協力者の確保 3 情報発信 の3点を柱に活動を推進します。昨年10月に現2学年生徒とその保護者を中心に、『アイデア出しワークショップ』を開催し、コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の概要を広めるとともに、今後の取組に向けたアイデアを共有しました。今年度は、その取組から出されたアイデアの中から、『スポーツ大会』等のイベントの企画を第2学年生徒有志が中心に行い、卒業生やこれまでの取組に関わった地域住民の方にも呼びかけて実施します。早速、6月中旬に2年生から企画ボランティアを10名程度募集します。

5回程度の実行委員会を行い、8月下旬に本校体育館での実施を目指します。

明保中学校の活動を随時ホームページに掲載しております。右のQRコードからアクセスしてください。よろしくお願いいたします。

